

洞爺湖芸術館 第10回 町民ギャラリー

コスモス会

アートフラワー展



2017. 11.3 (金) ▷ 11.26 (日)

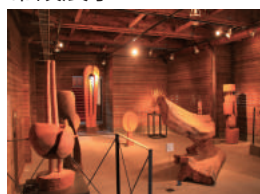
【開館時間】 10:00 ~ 16:00 (入館は 15:30 まで)
※最終日 11/26 (日) は、14:00 まで

1 階町民ギャラリー室にて

【休館日】 毎週月曜日 (祝日の場合はその翌日)

【入館料】 一般 300 円、高校生 200 円、小中学生 100 円 ※洞爺湖町民無料 (その他割引あり)

常設展示



砂澤ビッキ彫刻作品

ビエンナーレ特別展



国際彫刻ビエンナーレ作品

◆洞爺湖芸術館は、12月1日(金) ~ 3月末日まで冬季休館となります。



洞爺湖芸術館

TOYAKO MUSEUM OF ART

〒049-5802 北海道虻田郡洞爺湖町洞爺町 96 番地
TEL & FAX 0142-87-2525 <http://www.geijutukan.net>

アートフラワー展 (虻田地区、アートフラワー コスモス会)

「アートフラワー」とは、新潟県生れで料理研究家だった飯田 深雪（1903～2007）によって創始されたもので、従来の造花の概念とまったく異なる造花のことを言います。サテンやビロードなど、花のイメージに合う白い生地を花びらの形に切り抜いて染め、その花びらをコテで丸めて形を作り、一枚一枚重ねて花を作っていきます。

町内虻田地区のコスモス会の皆さんは、このとても手のこんだ美しいアートフラワーを昭和 49 年（1952 年）から実に 43 年にわたって作り続けています。今回は、コスモス会の皆さんが作ったバラやテッセンなど、さまざまな種類の美しいアートフラワーをたくさん展示します。



アートフラワー コスモス会について

昭和 49 年 4 月に 6 名で「アートフラワー コスモス会」を結成。アートフラワーを熟知している宮腰代表が指導し、最盛期には 20 名を超える会員がいて、昼・夜に分けて活動した時期もあった。青葉地区や伊達市、壮瞥町など他の地域や学校からも依頼を受けて指導することもあった。

昭和 57 年からは新しい会員の募集をやめ、現在は会員 7 名で固い絆で結ばれた仲間として姉妹以上の関係で活動している。

会員の皆さんは、「長い年月にはつらいことや苦しいこともたくさんありましたが、皆がいるから乗り越えてこられたのです。私たちはお互いが宝物です。」と話していました。

《コスモス会メンバー》

宮腰紀子（代表）、高田生子、長崎恵子、北幸子、山本信子、木村洋子、国分ヒデ子

アートフラワー作りの道具（一部）



型紙：本の型紙を使うこともあるが、本物の花びらから形をとることもある。



コテ：花びらを丸めて形を作るのに使う。